

## 哨戒ヘリ SH-60K の墜落事故に関する要請

令和6年4月20日に伊豆諸島鳥島東の洋上で発生した大村航空基地及び小松島航空基地所属の哨戒ヘリ SH-60K の墜落事故において、お亡くなりになられた乗員及び御家族の方々へ哀悼の意を表します。

さて、海上自衛隊鹿屋航空基地を有する本市では、第212教育航空隊において、SH-60型回転翼航空機の訓練飛行が行われているところです。

SH-60型回転翼航空機の運用にあたっては安全確保が最優先であり、この度の事故発生は、本市でのSH-60型回転翼航空機の訓練飛行に対する市民の不安を高めることになることから、今回の事態を踏まえ、下記事項について強く要請します。

### 記

- 1 事故の原因究明を行うとともに、再発防止策に全力で取り組むこと
- 2 SH-60型回転翼航空機の飛行再開にあたっては、安全対策を徹底し万全の措置を講ずること
- 3 迅速かつ丁寧な情報提供を行い市民の不安の払拭に努めること

九州防衛局長 江原 康雄 様

令和6年4月23日

鹿屋市長 中西 茂

